

町田市立小中学校校庭の釘等の点検状況について

2023年4月に杉並区の小学校で起きた、校庭に残置された釘で児童が怪我をした事故を受けて、町田市立小中学校全校で安全点検を実施しましたので、その状況についてご報告します。

1 経過

[2023年]

4月13日(木) 杉並区立の小学校で校庭の釘で児童が怪我をする事故が発生

5月12日(金) 文科省及び東京都から区市町村教育委員会に対して安全点検実施の通知を发出

5月15日(月) 町田市教育委員会は町田市立小中学校全校に対して、校庭の安全点検の実施を依頼

6月9日(金)までに小中学校全62校で点検を実施

2 点検状況

(1) 点検方法 目視による点検

(2) 点検結果

小中学校62校の安全点検の結果、校庭に残置された釘や金属製の杭(以下、「ペグ」という。)を1274本発見し、撤去しました。

表1 残置された釘、ペグの本数

	校数	釘	ペグ	計
小学校	42	426	765	1191
中学校	20	53	30	83
小中学校計		479	795	1274

○撤去した釘、ペグの一部



※発見した釘やペグは、15cm程度の長さで錆びているものが多い。

3 釘やペグ等が残置となった主な原因

- (1) 運動会・体育祭等で校庭の整列位置などを示すポイントとして打ち込んだ釘やペグの抜き忘れ。
- (2) コースロープの固定、トラックや球技用コートの位置を示すポイントとして打ったペグ等が劣化し残置。

4 今後の対応



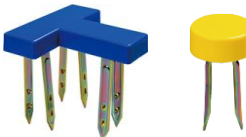

(1) 定期的に校庭の点検を実施

学校保健安全法に基づき毎月行う学校施設点検の際に、校庭に釘、ガラス、尖った石など、怪我につながる物が無いか、及びペグやグラウンドマーク等の状態を確認する。

(2) 事故防止策の実施

- ① 今後、釘の使用を禁止し、ポイントなどで使用中の釘はペグやグラウンドマークに置き換えを進める。
- ② ペグやグラウンドマークを使用するときは、使用場所と本数を記録し、撤去する際に抜き忘れがないよう照合する。
- ③ 運動会等の整列用ポイントは、マーカーコーンの使用やグラウンドにラインを引くなどの代用策を進め、ペグの使用本数を減らす。
- ④ 運動会等の整列用ポイントで使用したペグは、運動会等の終了後にすべて撤去する。
- ⑤ 開放利用団体に対して、釘の使用禁止やペグ等の扱いについて通知予定
なお、具体的な取組みについては学校と調整した上で実施します。

表2 釘、ペグ、マーク等の用途・形状と今後の使用について

種類	用途	形状	今後の使用
釘	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会等の整列用等のポイントで使用 ・トラックや球技のラインを引くポイント 		<p>○使用を禁止する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規の使用を禁止 ・ポイントで使用中の釘はペグやグラウンドマークに置き換えを進める。
ペグ	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会等の整列用のポイント ・コースロープの固定 ・トラックや球技のラインを引くポイント 		<p>○今後も使用する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用場所や数量を記録し、撤去する際に抜き忘れがないよう照合する。 ・整列用のポイントで使用したペグは運動会等の終了後すべて撤去する。 ・定期的に状態を点検し、劣化したものは交換する。
グラウンドマーク	トラックや球技のラインを引くポイント		
マーカーコーン	柔らかい樹脂製で地面に置いて使用		<p>○使用を進める</p> <p>運動会等の整列用のポイントなど、ペグ等の代用として可能な範囲で使用する。</p>